

平成 26 年度 第 7 回理事会抄録

日時：平成 26 年 11 月 15 日（土）13：04～16：34

場所：一般社団法人日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：中村（会長）、山根、清水順、荻原（副会長）、宇田、香山、荻山、小林正、陣内、土井、山本（常務理事）、大庭、小林毅、高島、谷、藤井、宮口（理事）、古川、長尾、早川（監事）

理事会の求めによる出席：岡本（財務担当）、富岡（WFOT 代表）、清水兼（都道府県士会連絡協議会会長）、

I 報告事項

1. 平成 27 年度重点活動項目（確定版）について（荻原事務局長）理事の方々に確認、ご指摘いただいたことを踏まえて、確定版を作成した。細かな字句の修正はあり得る。
2. 平成 27 年度事業計画案と予算申請について（香山財務担当理事）各部・各委員会からの予算案を総計表としてまとめた。12 月にヒヤリングを行い、調整後、第二次予算案を提示する。
3. 「理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則」及び「理学療法士作業療法士養成施設指導要領について」の改正要望に係る 3 協会の検討状況について（陣内教育部長）3 協会（日本作業療法士協会・日本理学療法士協会・全国リハビリテーション学校協会）の検討結果をまとめた。11 月 20 日に会議を行う。今後 3 協会でも要望書を提出する予定。
4. 高齢者の地域におけるリハビリテーションの新たな在り方検討会の成果について（中村会長）通所・訪問リハビリテーションの在り方を活動と参加を目標とした内容に変えていく提案があった。生活行為向上マネジメントの成果が生かされ、具体的に活動と参加をどう保証するかとの考え方が盛り込まれ、生活行為向上リハビリテーションという枠組みが設けられた。来年 3 月に中間報告とりまとめ予定。
5. 生活行為向上マネジメント（MTDLP）のツール・名称の使用許諾について（土井担当委員長）厚労省のガイドラインに掲載された興味関心チェックシートのソフトウエア化の問い合わせについては、厚労省に確認していただく。民間通所介護事業所における名称の使用については、今後検討する。
6. ギャップシニアコンソーシアム（日本総研）への参画について（荻原事務局長）日本

総研が実施する60歳代・70歳代の方々のニーズ調査について当協会に協力依頼があった。利益相反に抵触しない体制を取ってほしいと要望し、それについて文書にまとめて日本総研より送付される予定。

7. 渉外活動報告 文書報告

高島理事：10月25日にリンパ浮腫研修委員会が開催され出席した。平成27年度の研修日程等を協議した。

土井理事：10月31日に通所系リハ研修会打合せ及び訪問・通所認定制度検討会が開催され出席した。

小林理事：厚労省医療介護連携政策課室長に異動された赤羽室長を中村会長と訪ね、ご挨拶と意見交換に行った。

8. **日本作業療法士連盟報告**（谷連盟担当理事）今年度中に連盟主催の研修会を開催する予定。大阪作業療法士連盟発足準備を進めている。政治パーティー（4ヶ所）に出席予定。

9. **訪問リハビリテーション振興財団報告**（谷財団担当理事）10月1日より気仙沼訪問リハビリテーション事業が開始された。南相馬、宮古の月次推移表をまとめた。

10. **その他** **中村会長**：9月29日にチーム医療ワーキングチームの会議が開催され、包括指示の問題、名称使用等について協議した。今後の課題として研修の問題、更新制等の問題が残されている。

荻山理事：11月5・6日に認知症のサミットが行われ、7日は東京・名古屋・京都を視察。

荻原事務局長：養成校学生に関する倫理問題は3件ある。

II 審議事項

1. **学術誌『作業療法』掲載論文の表彰に関する規程（案）について**（荻原事務局長）表彰の大枠、目的、選考方法等については、すでに理事会にて承認済み、規程（案）としてまとめた。表彰対象を執筆した者ではなく、論文とすることとし、文言の修正を行う。修正後、12月の理事会に報告する。 →承認

2. **専門作業療法士制度新規分野の候補検討について**（陣内教育部長）がん、うつ病、自閉症スペクトラム、就労支援、神経難病（パーキンソン病）を新規分野の候補として検討してきた。今後、名称等を含めさらに細かい検討を進めていく。 →承認

3. **平成27年度教育部重点課題研修会企画開催予定案について**（大庭教育副部長）各部よりの起案、アンケートをもとに研修会開催予定案を作成した。教育部と起案者とさらに連

絡・調整を行い、協会として行うべき研修か否かの判断、既存の研修会との整理統合を行い、再度提案する。 →継続審議

4. 第 49 回日本作業療法学会におけるアジア地域との交流会について（藤井国際副部長）アジア地域との交流を深めるため、2015 年 6 月 18 日（16:00～18:00）、日本作業療法学会開催時に、学会とは別企画として交流会を開催する。 →承認

5. 平成 27 年度作業療法推進活動パイロット事業の審査結果について（宇田士会組織担当理事・荻原事務局長）申請があった 7 事業について審査の結果、北海道・山形県・埼玉県・愛媛・鹿児島各士会より申請の 5 事業を一部査定金額減額の上、採択する。 →承認

6. 会員の入退会について（荻原事務局長）会費未納による会員資格喪失後の再入会希望者 4 名。未納分は精算済み。死亡による退会 3 名。 →承認